

令和7年度 イチゴ苗生産技術安定対策事業 公募要領

1. 目的

イチゴ経営において甚大な被害を引き起こす場合がある萎黄病等、育苗資材が感染源となる重要病害の発生を抑制し、イチゴ苗生産の安定化を図るため、資材消毒効果が高い温湯消毒技術の導入を支援する。

2. 事業の内容

事業内容	予算額
イチゴ苗生産で用いられる資材等を温湯消毒するための資材 または設備の導入に要する経費に対する補助	上限300千円

3. 補助率

予算の範囲内で補助対象経費の1/2以内を補助

4. 補助対象経費

補助金交付決定日以降に発生した温湯消毒技術導入に係る下記の経費を補助対象とする。

- ・ 温湯消毒機の購入費用
- ・ 温湯消毒機の自作に要する資材費
- ・ 温湯消毒機に電力を供給するための3相200V電源の引き込み費用
- ・ 温湯消毒機の設置場所(雨よけ設備等)の作成に係る資材費※

※設置場所(雨よけ設備等)の作成を行う場合には建築基準法等の法令を遵守すること

5. 事業実施主体

奈良県内に住所を有する3戸以上の生産者を含む団体で、以下の条件を満たすもの。

- ・ 代表者の定めがあること。
- ・ 組織の規約及び構成員の名簿が整備されていること。
- ・ 団体名義の口座において補助金の管理ができること。

6. 事業実施期間

事業実施期間は、補助金の交付決定のあった日から令和8年3月31日までとする。

7. 事業への応募

本事業への取り組みを希望する団体は、別に定める応募期間中に、奈良県食農部農業水産振興課長あてにイチゴ苗生産技術安定対策事業申請書(別紙様式1)及び取組構成員一覧(別紙様式1別添)を提出する。

8. 事業実施主体(補助対象事業者)の選定について

提出された事業申請書(別紙様式1)について審査を行い、事業実施主体を選定する。

審査は別に定める選定基準によるポイント制で行い、ポイントの合計点数が上位の事業申請者から順位を決定し、順位が高い事業申請者から順に予算の範囲内で事業実施主体として採択する。

なお、順位が高い事業申請者から採択を行った結果、次点の事業申請者の補助申請額が予算の採択残額を上回った場合は、残額を補助額とする条件で補助対象事業者として採択する。

また、次点の事業申請者が複数となった場合の配分方法については別途定めることとする。

(別紙様式1)

令和7年度 イチゴ苗生産技術安定対策事業申請書

令和 年 月 日

奈良県食農部農業水産振興課長 殿

団体名 _____

住 所 _____

代表者名 _____

担当者名

連絡先 (TEL)

令和7年度 イチゴ苗生産技術安定対策事業申請書として、下記の取組の実施を希望します。

記

1. 実施予定の取組内容 (取り組む項目に☑)

- ☐ 温湯消毒機の導入
☐ 温湯消毒機の自作に要する資材の導入
☐ 温湯消毒機に電力を供給するための3相200V電源の引き込み工事
☐ 温湯消毒機設置場所(雨よけ設備等)の作成に係る資材の導入※
※設置場所(雨よけ設備等)の作成を行う場合には建築基準法等の法令を遵守すること

2. 導入する温湯消毒設備の利用予定及び利用者の概要

- ① 温湯消毒設備を利用する構成員数 ※1 (_____ 名)
② ①のうち、ポット育苗を実施している構成員数 (_____ 名)
③ ①のうち、認定農業者または認定新規就農者の人数 ※2 (_____ 名)
④ 親苗増殖網室の資材消毒における温湯消毒設備の利用予定
☐ 有 (網室名 : _____)、☐ 無
⑤ ①の構成員の育苗圃が特定農業振興ゾーンに
☐ 含まれる (地区名 : _____)、☐ 含まれない、☐ 不明 ※3

※1 : 自らの育苗圃で使用する育苗資材の温湯消毒を実施する構成員数

※2 : 認定農業者または認定新規就農者に該当するか否かは公募締切日時時点で判断

※3 : 特定農業振興ゾーンに含まれるか否かは公募締切日時時点で判断

3. 予定する補助対象経費の額 _____ 円

※内訳：温湯消毒機購入費用 _____ 円、 温湯消毒機自作資材費 _____ 円

電気工事費 _____ 円、 雨よけ設備等設置資材費 _____ 円

【経費の根拠書類（見積書の写し等）を添付して下さい】

4. 要件の確認（以下に該当する場合、☒を記入）

奈良県内に住所を有する３戸以上の生産者を含む団体であること

- ☐ 団体の構成員は３戸以上であること
- ☐ 団体の規約があること
- ☐ 団体の名簿があること
- ☐ 団体名義の口座において補助金の管理ができること

【上記内容が確認できる書類の写しを添付して下さい】

5 添付資料

- ・取組構成員一覧（別紙様式１別添）
- ・経費の根拠資料（見積書の写し等）
- ・団体要件の確認資料（規約、名簿、通帳写し）

(別紙様式1別添)

令和7年度 イチゴ苗生産技術安定対策事業 取組構成員一覧

団体名：_____

温湯消毒設備を 利用する予定の 構成員氏名 (注1)	育苗方法 (該当するものに☑)	認定農業者または 認定新規就農者に 該当する場合は☑ (注2)	育苗圃が特定 農業振興ゾーンに 含まれる場合は☑ (注3)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)
	☐ ポット ☐ 無仮植 ☐ その他	☐ 認定農業者 ☐ 認定新規就農者	☐ (地区)

注1：自らの育苗圃で使用する育苗資材の温湯消毒を実施する構成員を記入

注2：認定農業者または認定新規就農者に該当するか否かは公募締切日時点で判断

注3：特定農業振興ゾーンに含まれるか否かは公募締切日時点で判断

※記入欄が不足する場合は行を追加して下さい